7	平成	28	3 年度事務	§事業評価表(一層	般用)						
	務事業名						1	部課コー	・ド 060100	299	98-9113
	<del>集コード</del> 060109	社会	福祉大会補助事業					当 福祉総務	<b>各課</b>		
		開始年	F度 昭和 51 年度	終	了年度		年度	アループ クループ	地域福祉推進	室	
	事業の種別		自治事務	法定受託事務		法定受	託+附加	根抗	処法令		
事業	分野別計画·指針 関連·類似事業							所派	R市補助金等交(	付規則	
	総合計画の体系		章 健康·福祉	節地域福祉		基本	ない (手動)	 の充実を図り	  ≠ਰ		
の	WE OF THE STATE OF		一	四一四八		方針	田正/口卦/、	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
概				つる全ての者が一体となって福祉の街:	づくりを推進	₤し、誰:	もが心豊かり	こ、また安心	して暮らすこと	のできる福祉社	と会の実現に
要				所沢市社会福祉大会の補助事業として、昭和51年に開始された。 							
	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)										
	地域福祉及び在宅福祉の向上に寄与した個人・団体等に対して行う、所沢市社会福祉大会における表彰(感謝を含む)等に関わる経費の一部を補助する。										o,
事			†象としているのか)		対	象数	単位	平成 26		1	
業	社会福祉協議会							平成 27	年度	1	団体
の	尹未の兵	事業の具体的な内容及び実施方法									
内	所沢市社会福祉大会は、地域福祉及び在字福祉の向上に客与した個人・団体等を大会名誉会長(市長)及び大会会長(社協会長)が表彰するものであり、補助事業										
容											)、補助事業
	C 0 C , X	ムの圧ら	בו קוש (אנו אנו אין	脚概更加	加农个员、	ム物作		ᄪᇦᇴᄁᆫᇧ	(VAIII) (V (I ) O (	亚色文[1] 9 20	
	会計	種別	一般会計	平成 26 年度 (千円	円) 平	区成	27 年	■度 (千	円) 平成	28 年度	(千円)
	予算現額				373				285		285
	決 算 (見込み含む)				373	0.0	o I )	0.00	199		
経	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員) 正規職員人件費			0.00 人) ( 0.05 人) ( 0.89 人 7,762		( 0.00 人) ( 0.47 人			0.00 人)財源内訳」について4,070平成28年度のみ、当初予算		
費	事業費合計				8,135	V.TI //			<b>の内訳となっています。</b>		
	財一般財源源			8	8,135			4	,269		285
	Mr		<del>出金</del>								
	一同人	この他(	<u>)</u>	75 C - 24 CC		44 / <del>4-</del>		11.00	11.07	1100 E.) 7.	少士口冊
			項目名 大会参加者数	項目説明		<del>単位</del> 人		H 26	H 27 4 550	H28見込み 450	将来目標
実	活動実績表					<b>A</b>					
績			表彰者数					34			
_		7	表彰者参加数 ————————————————————————————————————			人		26	116	110	
成果			項目名	項目説明					_		
	成果指標				<u>E</u>	単位		H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	ルスペコロリホ	ā	表彰者参加率	表彰者参加数÷表彰者数×100		<mark>単位</mark> %	目標値	H 26		100	
果	从米油水	ā	表彰者参加 <b>率</b>				目標値 実 績		100	100   実績」   拡大図る	□ 「実績」 □ 縮小図る
果	目標達成			表彰者参加数÷表彰者数×100				100	) 100 5 58	100   実績」   拡大図る	「実績」 縮小図る Sかを
果	目標達成	状況	どれだけ目標に近つ	表彰者参加数÷表彰者数×100 [小数点第2位四捨五入]	व	%	実績	100 70 70	100 58 6 58	100   実績」   拡大図る   どち	□ 「実績」 □ 縮小図る らかを てください
改	目標達成 (1)平前年度同	状況 -成27年 様、事務	どれだけ目標に近つ 度中に改善した点(改善 局を担う社会福祉協議会	表彰者参加数 ÷ 表彰者数 × 100 [小数点第2位四捨五入] がいているかを達成率として示していまる内容・その結果について記載してくださ	す :い) 。特 表章	% % (2 影者及7	実績 達成率 2)平成27年 び推薦母体	100 70 70 E度成果指標 への積極的な	0 100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加の	100   実績」   拡大図る   どち チェックし 達成の理由・ 呼びかけが十名	「実績」 縮小図る らかを てください 分析
	目標達成 (1)平 前年度同に、企画が いアトラク	状況 成27年 様、事務 対案の段 ションを	どれだけ目標に近つ 度中に改善した点(改善 局を担う社会福祉協議会 階から、経費削減につい 実施した。アトラクションに	表彰者参加数:表彰者数×100 [小数点第2位四捨五入] いているかを達成率として示しています 内容・その結果について記載してくださ 会にコスト意識を持つことを意識させた。 ての意識を持って取り組ませ、経費を は受賞者団体の活動発表及び青少年表	す にい) 。特 表章 かけな た。 表彰者 の多	% % (ž 影者及? また、ž	実績 達成率 2)平成27年 び推薦母体へ 2部のアトラ・	100 70 70 <b>70</b> <b>で度成果指標</b> への積極的な ウションでは、	100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加の 例年同様の変	100 「実績」 が大図る ジャー・ をち チェックし 達成の理由・	「実績」 編小図る らかを てください 分析 分でなかっ い表彰団体
改善	目標達成 (1)平 前年度同に、企画がいアトラク	状況 成27年 様、事務 対案の段 ションを	どれだけ目標に近つ 度中に改善した点(改善 局を担う社会福祉協議会 階から、経費削減につい	表彰者参加数:表彰者数×100 [小数点第2位四捨五入] いているかを達成率として示しています 内容・その結果について記載してくださ 会にコスト意識を持つことを意識させた。 ての意識を持って取り組ませ、経費を は受賞者団体の活動発表及び青少年表	す :(1) 。特 表章 かけな た。	% % (ž 影者及? また、ž	実績 達成率 2)平成27年 び推薦母体へ 2部のアトラ・	100 70 70 <b>70</b> <b>で度成果指標</b> への積極的な ウションでは、	100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加の 例年同様の変	100  ▼   実績」   拡大図る   どち チェックし  達成の理由・  呼びかけが十分  それまする。	「実績」 編小図る らかを てください 分析 分でなかっ い表彰団体
改善	目標達成 (1)平 前年度同に、企画がいアトラク	状況 成27年 様、事務な案の段ションを認める。	どれだけ目標に近つ 度中に改善した点(改善 局を担う社会福祉協議会 階から、経費削減につい 実施した。アトラクションに 行い、経費はかからなか	表彰者参加数 ÷ 表彰者数 × 100 [小数点第2位四捨五入]  いているかを達成率として示しています 内容・その結果について記載してくださ 会にコスト意識を持つことを意識させた。 ての意識を持って取り組ませ、経費を は受賞者団体の活動発表及び青少年表った。	す :(1) 。特 表章 かけな た。 表彰者 た。	% % ジ者及で また、 発表です	実績 達成率 2) 平成27年 び推薦母体・ 2部のアトラ・ ちったことか	100 70 70 <b>E度成果指標</b> への積極的な クションでは、 ら、表彰者に	0 100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加の 例年同様の変 参加のインセン	100  ▼   実績」   拡大図る   どち チェックし  達成の理由・  呼びかけが十分  それまする。	「実績」 編小図る らかを てください 分析 分でなかっ い表彰団体
改善	目標達成 (1)平 前年度同に、企画が いアトラクによる活動	状況 成27年 様、事務な案の段ションを認める。	どれだけ目標に近つ 度中に改善した点(改善 同を担う社会福祉協議会 階から、経費削減につい 実施した。アトラクションに 行い、経費はかからなか 事業実施が 方今	表彰者参加数÷表彰者数×100 [小数点第2位四捨五入] いているかを達成率として示していまる 内容・その結果について記載してくださ 会にコスト意識を持つことを意識させた。 ての意識を持って取り組ませ、経費を は受賞者団体の活動発表及び青少年表 った。	す :(1) 。特 表章 かけな た。 表彰者 た。	% % ジ者及で また、 発表です	実績 達成率 2) 平成27年 び推薦母体・ 2部のアトラ・ ちったことか	100 70 70 <b>70</b> <b>で度成果指標</b> への積極的な ウションでは、	0 100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加の 例年同様の変 参加のインセン	100  ▼   実績」  ▼   拡大図る   どち チェックし  達成の理由・  呼びかけが十分  それる   では、	「実績」 編小図る らかを てください 分析 分でなかっ い表彰団体
改善点	目標達成 (1)平 前年度同 に、企画」 いアトラク による活動	状況 様、事務ない ままま ままま ままま ままま まままま まままま まままま はままま は	どれだけ目標に近つ 度中に改善した点(改善 局を担う社会福祉協議会 階から、経費削減につい 実施した。アトラクションに 行い、経費はかからなか 事業実施力 で複数選択	表彰者参加数:表彰者数×100 [小数点第2位四捨五入]  いているかを達成率として示しています。 内容・その結果について記載してください。 会にコスト意識を持つことを意識させた。 ての意識を持って取り組ませ、経費をは受賞者団体の活動発表及び青少年まった。  「拡大」解小 、改善・ 、現状 での 対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、	す .特 かけな 表彰者 た。の た。の た。の そ	% % 影者及で また、 形表です	実績 達成率 2)平成27年 び推薦母体・2部のアトラ・ あったことか 化を図ること	100 70 70 度成果指標 への積極的な カションでは、 ち、表彰者に によるコスト	0 100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加の 例年同様の変 参加のインセン 削減を図る。	100 「実績」 だち図る どち チェックし 達成の理由・呼びかけが十分でわり映えのないファイブをあたえ	「実績」 編小図る らかを てください 分析 分でなかっ い表彰団体
改善	目標達成 (1)平 前年度同に、企画が いアトラクによる活動	状況 様、事務ない ままま ままま ままま ままま まままま まままま まままま はままま は	どれだけ目標に近つ 度中に改善した点(改善 局を担う社会福祉協議会 階から、経費削減につい 実施した。アトラクションに 行い、経費はかからなか 方今 向後	表彰者参加数 ÷ 表彰者数 × 100 [小数点第2位四捨五入]  「いているかを達成率として示していまる。 内容・その結果について記載してください。ことを意識させた。 ての意識を持って取り組ませ、経費をは受賞者団体の活動発表及び青少年表った。  「法」  「拡大」  「な善・」現状」  「改善・」現状」  「対率化」 維持 」 他	す .特 かけな 表彰者 た。の た。の た。の そ	% % 影者及で また、 形表です	実績 達成率 2)平成27年 び推薦母体・2部のアトラ・ あったことか 化を図ること	100 70 70 度成果指標 への積極的な カションでは、 ち、表彰者に によるコスト	0 100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加の 例年同様の変 参加のインセン	100 「実績」 だち図る どち チェックし 達成の理由・呼びかけが十分でわり映えのないファイブをあたえ	「実績」 編小図る らかを てください 分析 分でなかっ い表彰団体
改善点	目標達成 (1)平 前年度同に、企画が いアトラクによる活動	状況 様、事務ない ままま ままま ままま ままま まままま まままま まままま はままま は	どれだけ目標に近つ 度中に改善した点(改善 局を担う社会福祉協議会 階から、経費削減につい 実施した。アトラクションに 行い、経費はかからなか 方向後 性の 次年度予	表彰者参加数:表彰者数×100 [小数点第2位四捨五入]  いているかを達成率として示しています。 内容・その結果について記載してください。 会にコスト意識を持つことを意識させた。 ての意識を持って取り組ませ、経費をは受賞者団体の活動発表及び青少年まった。  「拡大」解小 、改善・ 、現状 での 対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、対策が、	す .特 かけな 表彰者 た。の た。の た。の そ	% % 影者及で また、 形表です	実績 達成率 2)平成27年 び推薦母体・2部のアトラ・ あったことか 化を図ること	100 70 70 ででは、 ででは、 できることによるコスト ではながら、補助	0 100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加の 例年同様の変 参加のインセン 削減を図る。	100 「実績」 だち図る どち チェックし 達成の理由・呼びかけが十分でわり映えのないファイブをあたえ	「実績」 編小図る らかを てください 分析 分でなかっ い表彰団体
改善点	日標達成 (1)平前年企りにいている。 (1)平面のでは、アクトラス活動では、アクトラス活動では、アクトラス活動では、アクトラス活動では、アクトラス活動では、アクトラスには、アウトラスには、アクトラスには、アクトラスには、アクトラスには、アウトラスには、アクトラスには、アウトラス	状況 成27年 務段をきる 継続 アード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どれだけ目標に近つ 度中に改善した点(改善 局を担う社会福祉協議会 階から、経費削減につい 実施した。アトラクションに 行い、経費はかからなか 事業実施 、後数選択 次年度予 (1)平成28年度に 会福祉協議会の共催事	表彰者参加数:表彰者数×100 [小数点第2位四捨五入]  「いているかを達成率として示しています。 内容・その結果について記載してください。」 「にコスト意識を持ってとを意識させた。での意識を持って取り組ませ、経費をは受賞者団体の活動発表及び青少年表でのた。  「放善」 現状 母 郷状 母 郷状 母 郷状 母 郷本化 母 郷末 母 郷	す (11) (11) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	% % % 影者及で また、ご も効率 の一層	実績 達成率 2)平成27年 び推薦母体/ 2部のアトラ・ あったことか 化を図ること	100 70 70 変 変 変 変 変 変 変 変 変 変 が の 積 極 が の 表 彰 者 に よ る こ こ 、 、 、 表 彰 が に 、 、 、 表 が に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加のは例年同様の変 参加のインセン 削減を図る。 助事業を継続的	100 「実績」 だち図る どち チェックし 達成の理由・呼びかけが十分でわり映えのないファイブをあたえ	「実績」 「実績」 「家がを てください 分析 かでなかっ い表彰団体 もられなかっ
改善点	日標達成 (1)平前年企りにいている。 (1)平面のでは、アクトラス活動では、アクトラス活動では、アクトラス活動では、アクトラス活動では、アクトラス活動では、アクトラスには、アウトラスには、アクトラスには、アクトラスには、アクトラスには、アウトラスには、アクトラスには、アウトラス	状況 成27年 務段をきる 継続 アード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どれだけ目標に近つ 度中に改善した点(改善 局を担う社会福祉協議会 階から、経費削減につい 実施した。アトラクションに 行い、経費はかからなか 事業実施 、後数選択 次年度予 (1)平成28年度に 会福祉協議会の共催事	表彰者参加数:表彰者数×100 [小数点第2位四捨五入]  「いているかを達成率として示しています。 内容・その結果について記載してください。これを意識を持つことを意識させた。ての意識を持つて取り組ませ、経費をは受賞者団体の活動発表及び青少年表のでは、というないでは、は受賞を関係をは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	す	% % % % % % % % % % % % % % % % % % %	実績 達成率 2)平成27年 び推薦母体/ 2部のアンシか 化を図ること の充実を図	100 70 70 変し、 変し、 変し、 変し、 変し、 でして、 でし	100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加のは例年同様の変 参加のインセン 削減を図る。 助事業を継続的	100 「実績」 どち だい 放っています できる。 とも だいけい かいけい かいけい かいけい かい できる こと 持ち つつ、 内:	「実績」 「実績」 「家がを てください 分析 かでなかっ い表彰団体 もられなかっ
改善点	目標達成	状況 様な 変のを 終えて いっぱい はい	どれだけ目標に近つ 度中に改善した点(改善 局を担う社会福祉協議会 階から、経費削減につい 実施した。アトラクションに 行い、経費はかからなか 事業実施 、後数選択 次年度予 (1)平成28年度に 会福祉協議会の共催事	表彰者参加数:表彰者数×100 [小数点第2位四捨五入]  「いているかを達成率として示しています。 内容・その結果について記載してください。」 「にコスト意識を持ってとを意識させた。での意識を持って取り組ませ、経費をは受賞者団体の活動発表及び青少年表でのた。  「放善」 現状 母 郷状 母 郷状 母 郷状 母 郷本化 母 郷末 母 郷	す (11) 表表 (1)	% % % 影ま表でする も効率 の 一層 参東を図り	実績 達成率 2)平成27年 び推薦母体/ 2部のアンシか 化を図ること の充実を図	100 70 70 変し、 変し、 変し、 変し、 変し、 でして、 でし	100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加のは例年同様の変 参加のインセン 削減を図る。 助事業を継続的 を変の方向性 ト削減の意識を	100 「実績」 どち だい 放っています できる。 とも だいけい かいけい かいけい かいけい かい できる こと 持ち つつ、 内:	「実績」 「実績」 「家がを てください 分析 かでなかっ い表彰団体 もられなかっ
改善点	目標達成	状況 様 (本の) を (本	どれだけ目標に近つ度中に改善した点(改善) 同を担う社会福祉協議会の共催する 「名を関する」では、経費的減についる。アトラクションに行い、経費はかからなかをなからなかを関する。 「カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	表彰者参加数:表彰者数×100 [小数点第2位四捨五入]  「いているかを達成率として示しています。 「内容・その結果について記載してください。」 「たこスト意識を持ってとを意識させた。での意識を持って取り組ませ、経費をは受賞者団体の活動発表及び青少年表でである。  「大法」	す (11) (11) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	% % % 影ま表でする も効率 の 一層 参東を図り	実績 達成率 2)平成27年 び2部たことかり 2部たことかり 化を図ること の充実を図 を化がら、補配	100 70 70 E度成果指標 への積極的な かりョンでは、 60、表彰者に によるコスト りながら、補助 (2) 2 とによるコスト	100 6 58 6 58 の目標値が未 は周知・参加の 例年同様の変 参加のインセン 削減を図る。 助事業を継続的 ・後の方向性 ト削減の意識を もいに実施する	100 「実績」 どち だい 放っています できる。 とも だいけい かいけい かいけい かいけい かい できる こと 持ち つつ、 内:	「実績」 「編小図る らかを てください 分析 かで表彰なかっ いまれなかっ であるの一層の